

一般質問通告書

佐野市議会議長 様

受付	番号	13
	令和	3年 8月26日
	午前・午後	12時30分

議会名	令和 3 年 第 5 回 佐野市議会定例会		
発言者	議席番号	13 番	横田 誠
答弁を求める者 (選択してください)	<input type="checkbox"/> 市長 ・ <input type="checkbox"/> 副市長 ・ <input type="checkbox"/> 教育長 ・ <input type="checkbox"/> 担当部局長		
一般質問時に使用する資料の有無 (選択してください)	<input checked="" type="checkbox"/> あり (資料提示 ・ 資料配付 ・ モニター使用) <input type="checkbox"/> なし		
大項目 (質問項目) 中項目 (質問細目)	小項目 (具体的な質問内容)		
1. 複式学級について (1) 今後の小学校における児童数の予測について (2) 複式学級への支援について (3) 今後の適正規模・適正配置計画の推進について (4) 小規模特認校について	①児童数の推移について伺います。 ②今後の適正規模基準に満たない小規模化する学校における、複式学級の推移について伺います。 ①複式学級支援員の配置体制について伺います。 ②複式学級における学習や教育活動がどのように行われているのか、その現状について伺います。 ①複式学級の解消を目的とした小学校の段階的な統合にかかる検討の状況について伺います。 ②計画推進の理解を得るために、現在、複式学級を有する小学校及び今後、複式学級を有することになる小学校の保護者や地域へ、どのような対応を行っているのか伺います。 ①適正規模・適正配置計画を推進する中での小規模特認校の考え方について伺います。		

2. ヤングケアラーについて

①厚生労働省が全国の要保護児童対策地域協議会を対象に、ヤングケアラーの実態に関するアンケートを行ったが、本市ではヤングケアラーへの認識はどのような状況であったのか伺います。

②アンケートをきっかけとして、本市においてヤングケアラーに関する何らかの取り組みが行われたのか否か伺います。

③ヤングケアラー支援の充実に向けて、今後の課題や支援体制について当局の見解を伺います。